



[TOP](#) > [地域から探す](#) > 西三河

モデルルートMAP
マップあいち

地域：

ルート名：＜三河湾ど真ん中 佐久島の風物とふれあう＞ルート

～三河湾の黒真珠 佐久島で今と昔が融け合う不思議空間のたび～



ルート



弁天サロン

弁天サロンは、旧一色町佐久島西港近くの古い民家を利用した文化交流施設で、名物料理や特産品の開発・研究をはじめ、島の資源を活用した体験交流やアートフェスティバル、作品展示の場となっています。一色港渡船場、佐久島西港を経由してお越しください。

・開館時間 午前9時から午後5時まで
・休館日 毎週月曜日（7・8月は無休）、年末年始
（問合先）
佐久島弁天サロン
〒444-0416
西尾市一色町佐久島西側41
0563-78-2001

<http://sakushima.com/guide-to-p/benten-salon>

[MAP](#)

↓ 徒歩ですぐ



黒壁の家並み

佐久島ではかつて、外壁の土壁を守る板覆いにコールタールを塗って、潮風から家を守ってきました。ボランティアの人たちの手で空き家となった民家などの壁が塗り直され、少しずつ懐かしい風景が復活し、黒壁の家並みが、昔ながらの佐久島特有の風情をかもし出しております。

（問合先）
西尾市役所佐久島振興課
〒444-0492
西尾市一色町小藪船江東176
0563-72-9607

<http://sakushima.com/guide-to-p/art-top/>

[MAP](#)

↓ 徒歩で3分



大葉邸

大葉邸（おおばてい）は築100年、空家になって50年の古民家で、一軒まるごとアート作品になっています。

（問合先）
西尾市役所佐久島振興課
〒444-0492
西尾市一色町小藪船江東176
0563-72-9607

<http://sakushima.com/guide-to-p/art-top/>

[MAP](#)

↓ 徒歩20分



シーサイドプロムナード

シーサイドプロムナードは、佐久島の内懐に抱かれた大浦湾の海上につきてある散歩道です。板張りのデッキを裸足で歩けば、まわりの空気にとけ込んでしまいそうです。

（問合先）
西尾市役所佐久島振興課
〒444-0492
西尾市一色町小藪船江東176
0563-72-9607

<http://sakushima.com/guide-to-p/art-top/>

[MAP](#)

↓ 徒歩5分(東港) 船25分 渡船場から徒歩ですぐ



一色さかな広場・さかな村

①新鮮な海産物、旧一色町特産のうなぎやえびせんべいを見て回るだけでも楽しい一色さかな広場は、一色漁港の用地内にあります。買い物はもちろん、食材にこだわったすしや料理、一色産うなぎの蒲焼きも食べられます。

②同じ用地内にある三河一色さかな村は、西三河漁業協同組合の水産物荷捌き所の直ぐ隣りにあり、仲買人から、水揚げされたばかりの新鮮な魚を買うことができます。また、荷捌き所では一般の人でもセリ市の様子が見学できます。

①
・営業時間：午前9時～午後5時
・定休日：毎週水曜日、1月1日～3日
(但し祝日の場合は翌日休日)

・駐車場：観光バス30台乗用車200台 無料
(問合先)
一色さかなセンター(株)

〒444-0424
西尾市一色町小藪船江東176
0563-72-3700
<http://www.sakanahiroba.com/>

②
(問合先)
西三河漁業協同組合
〒444-0423
西尾市一色町一色東塩浜17-2
0563-72-8281
<http://www.nishimikawagyokyo.u.com/>

↓ 車で6分



一色地域文化広場「一色学びの館」
一色地域文化広場の核となる「一色学びの館」は、毎年8月に行われる三河一色 諏訪神社の大提灯まつりで使われる巨大提灯の実物大レプリカ(高さ10m、直径5.6m)が常時展示されています。また、模型やマルチビジョン、パネルなどで、一色地域の文化と歴史が紹介されています。

・開館時間 午前9時～午後7時
・休館 毎週月曜日、祝日の翌日、年末年始
・入館無料
・駐車場完備(無料)

(問合先)
一色学びの館
〒444-0423
西尾市一色町一色東前新田8
0563-72-3880
<http://isshiki-ccp.jp/manabi/>



[上にもどる▲](#)



やってみん・たべてみん



三河・佐久島アートプラン21
屋外アート「カモメの駐車場」

佐久島では、「祭りとアートに出会う島」をテーマにした企画「三河・佐久島アートプラン21」が実施され、島の人々とアーティストとの地道な活動の結果、佐久島が人びとの交流の場として注目されるようになってきました。毎年、島の自然や伝統とアートが融合したイベントが企画されています。佐久島で新しい風を感じてみませんか。

「穏やかで控えめだけど、今、佐久島はあつい！」
(問合先)

西尾市役所佐久島振興課
〒444-0492
西尾市一色町小藪船江東176
0563-72-9607
<http://www.m-mole.com/sakushima/>



佐久島大浦湾で海水浴
大浦海水浴場

佐久島大浦海水浴場は、波が穏やかで水も澄み、すいすいと泳ぐ魚が見られます。管理棟内の更衣室、シャワー、トイレ、コインロッカーが利用できます。大浦海水浴場では、まるでプライベートビーチにいるような、静かな時間が過ごせます。また、シーサイドプロムナードでの海上散歩や、春には、潮干狩りも楽しめます。宿に泊まれば、佐久島の自然とグルメを更に満喫で

きます。
(問合先)
西尾市役所佐久島振興課
〒444-0492
西尾市一色町小藪船江東176
0563-72-9607
<http://sakushima.com/guide-top/sight>



佐久島グルメ(定番)
佐久島の「このわた」は極上の珍味

佐久島の名物グルメの定番を紹介します。島の食堂などで食べられます。
・『このわた』言わずと知れた日本三大珍味のひとつ12～3月
・『岩ガキ』島の天然岩ガキは絶品 夏が旬
・『焼大アサリ』佐久島の天然大アサリは香ばしい磯の風味がいっぱい
・『えび丼』昔から島の食堂で出されている定番中の定番

・その他、新鮮な海の幸いろいろ
(問合先)
〒444-0424
西尾市一色町小藪船江東176
0563-72-9607
<http://sakushima.com/guide-top/lets-gourmet>



佐久島グルメ(新名物)
ひんやりシコシコ「タコの冷ジャブ」

民宿で食べられます。
・『タコしゃぶ』タコの食感を野菜とともに味わう鍋料理 1年中
・『タコの冷しゃぶ』ひんやりシコシコ、タコの薄造り 6～9月
・『磯力キ茶漬け』焼き牡蠣(カキ)の香ばしさが絶品 10～3月
・『タデ汁』ピリリとした辛さが食欲を刺激 7～8月
・『串アサリの一晩干し』お酒の肴にぴったりの磯の味 3～6月

・<注意>要予約
(問合先)
〒444-0424
西尾市一色町小藪船江東176
0563-72-9607
<http://sakushima.com/guide-top/lets-gourmet>

[上にもどる▲](#)



ちょこつとよってみやあ～

カモメの駐車場

佐久島にある屋外アートの一つです。シーサイドプロムナードで見られます。

佐久島八剱神社

正月8日に邪悪を退散させる躰目の神事「八日講祭り」が行われます。

海苔養殖風景

旧一色町から旧吉良町の沿岸にひろがる約1000ヘクタールの一色干潟では海苔養殖が盛んで、秋から冬にかけて渡船から海一面に海苔そだの立ち並ぶ風景が見られます。

鰻養殖ハウス群

西尾市一色町生田、千間などの鰻養殖ハウスで育った鰻は日本一です。旧一色町生田地区、千間地区を中心にうなぎ養殖ハウス群が見られます。

[上にもどる▲](#)

県内市町村と観光協会 | 近隣地域の都市農村交流情報 | リンク集 | TOPページに戻る | 上に戻る